

AQUA STRETCH™

アクアストレッチの原理と「水」の影響について

1. 原理

ウールはもともと縮れた繊維で、伸度がありストレッチ性のある素材です。
アクアストレッチは、特殊還元剤でこの縮れを高め、
その状態を酸化剤で固定することにより、ストレッチ性を大きくしています。
(髪の毛をパーマメント処理するのと同じ原理です)

2. 「水」の働き

パーマをあてると髪の毛が痛み易くなるのと同じように、
還元剤や酸化剤を使用するケミカルストレッチは、
ウールに少なからずダメージを与え、風合いにも良くない影響を及ぼします。

アクアストレッチの特徴は、
ダメージを軽減するためケミカル処理の工程で「水」の力を利用します。

当社大垣工場は、揖斐川水系の地下水を使用しています。
大垣の地では自噴水が湧き出るほど豊富な地下水に恵まれ、
年間を通じて温度変化の少ない「水」が安定して使用できます。

この地下水に含まれるミネラルのバランスは、
毛織物の製造に最適な条件がそろっています。
このミネラルが天然の保護剤としてウールに作用するため、
薬剤によるダメージから毛織物を守ってくれ、
ソフトな風合いをもつストレッチ織物になります。